

瀬戸学区まちづくり推進委員会

委員長 奥野 英幸

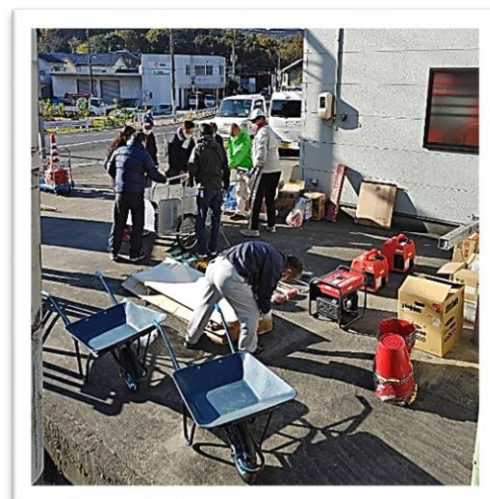
（問合せ先） 084-951-1003（瀬戸公民館）

事業内容

- （1）瀬戸小学校児童育成 【中止】
- （2）公民館サークル育成 （6月～3月）
- （3）自主防災活動 （通年）
- （4）避難行動要支援者の避難支援 （通年）
- （5）料理教室 （12月11日）
- （6）史跡めぐり （11月24日）
- （7）情報紙発行 （通年）
- （8）町民納涼夏まつり盆踊り大会 【中止】
- （9）町民大運動会 【中止】
- （10）第15回ふれあいフェスティバル瀬戸 【中止】
- （11）体かづくり運動 【中止】
- （12）人・まち・ふくしまルシェ2021 【中止】
- （13）コミュニティ育成 （通年）
- （14）環境美化活動 （通年・9月中・12月5日）
- （15）第21回町民ふれあいグラウンドゴルフ大会 （11月13日）
- （16）まちづくり推進委員会運営 （通年）
- （17）ふれあい健康大会 【中止】
- （18）ふれあい作品展 （3月12日～19日）



【サークル育成：一閑張りのかご作成中】



【自主防災活動：貸与資器材点検中】

成果

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの事業が開催できなかったため、新規事業として「ふれあい健康大会事業」と「ふれあい作品展事業」を計画できた。地域住民と各種団体役員、推進委員同士の交流も含めて、新規事業の開催に向け、主体的に活動し、地域の課題解決や活性化を図るための意識を高めることができたように感じる。

課題

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの事業が開催できず残念であった。地域住民に対して、まちづくり推進事業についての周知に努める必要がある。

課題解決にむけて

推進委員を中心に、各種団体役員をはじめ地域住民に対して、まちづくり推進事業の周知のため、会議での説明やたよりを使うなど広報に努める。事業は、次年度につなげていく。

《心も豊かに、リフレッシュ作品展！》

キッチンカーがやってきた～！

新規にふれあい作品展事業を計画し、《心も豊かに、リフレッシュ作品展！》として、3月12日から一週間、公民館に文化の風を吹かせました。階段の踊り場一面に飾られた干支の絵馬は、訪れた方をビックリさせると同時にウエルカムボードになりました。12月に「第15回ふれあいフェスティバル瀬戸」が開催できなかったこともあり、会議室には多くの作品が並び、多くの方々に優しさと温もりを感じてもらえたことと思います。



とても器用に編み込まれたつるの編みかごやざる、吊るし雛や小さな干支のお人形は、思わず「可愛い！」の声が上がるほど癒しのひと時になったように思います。

また、作品展開催に併せて、13日に



3台、15日には1台のキッチンカーがやってきてくれました。コロナ禍が続き、ガマンの生活を余儀なくされている子どもたちや地域の方々に少しでも笑顔になってもらいたいとの思いで企画したものです。当日は、長蛇の列ができるくらい賑わい、美味しいカレーとクレープ・フライドチキンでお腹も心も満たされたのではないのでしょうか。多くの方々の「美味しかった～！」という声に、主催した委員会としても嬉しい限りです。

それから、もう一つ、安田生命保険相互株式会社の「地元の公民館元気プロジェクト」の協力により、「血管年齢」と「野菜の摂取量」の測定をしてもらいました。

これからも、健康であり続けられるよう様々な講座を考えていきたいと思っています。



ごみステーションへ
「ほうき・ちりとり・ごみ袋」を設置

『環境美化活動事業』では、①町内美化清掃活動 ②啓発のためのマークプレート設置 ③花壇の手入れ ④自治会内の環境美化などを計画しています。

今回、自治会長にごみステーションの数や場所の確認を依頼し、ごみ回収後の清掃作業に使用してもらうよう、それぞれのごみステーションに「ほうき・ちりとり・ごみ袋」をセットで配布しました。日頃から、環境美化に努めていきたいと思っています。